

39

データ共有

データ共有の設定方法

TREND REX ではデータベースの共有を行うことで、複数人で受託ファイル、受託データベース、設定ファイルを共有することができます。

共有を行う場合は、事前に必ず各パソコンで共有ができるようフォルダーの設定を行ってください。

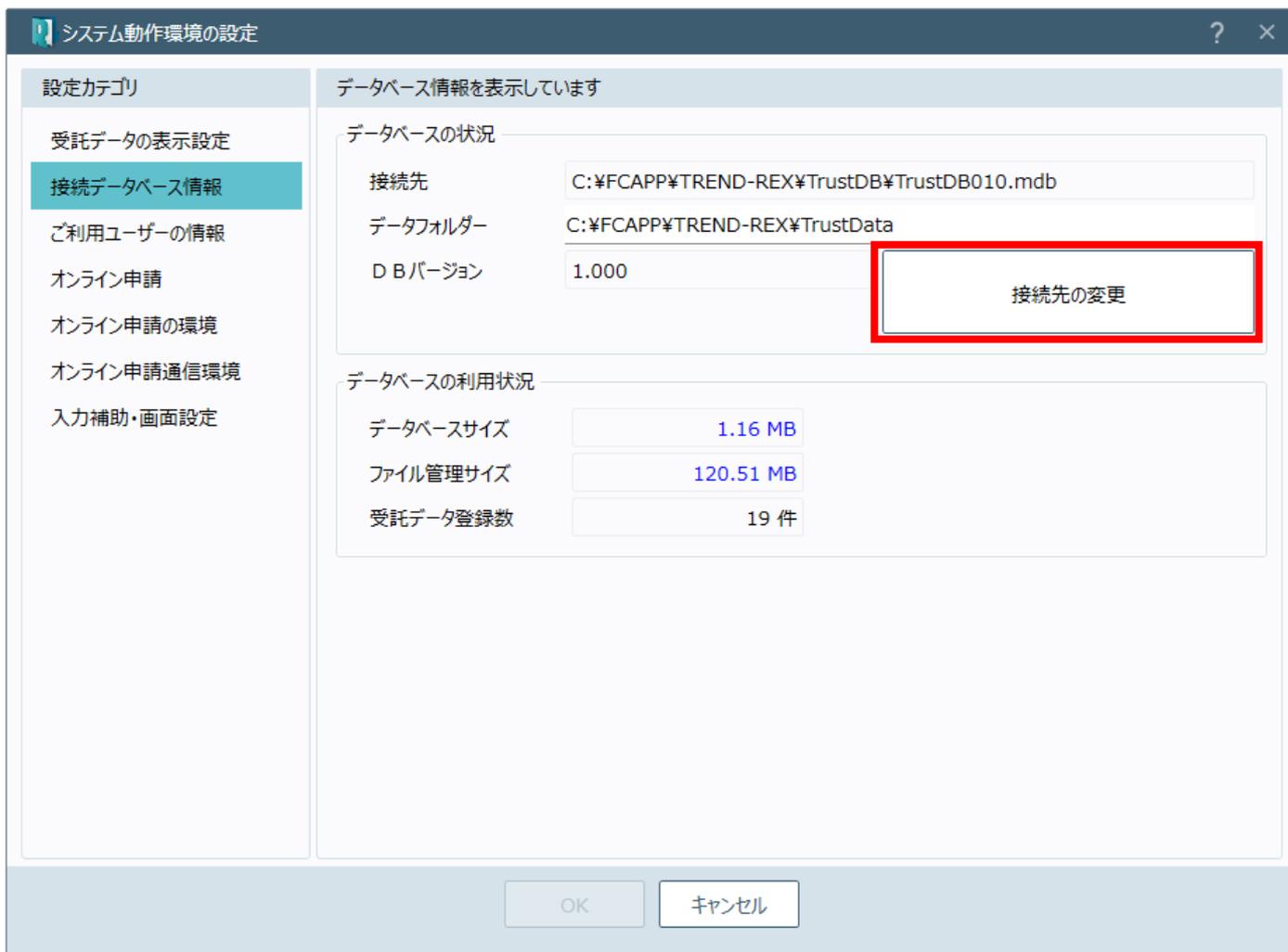
01

データの保存先の設定

1. TREND REX を起動し、右上の [設定] をクリック後 [環境設定] をクリックします。



2. [接続先データベース情報] に入り、[接続先の変更] をクリックします。

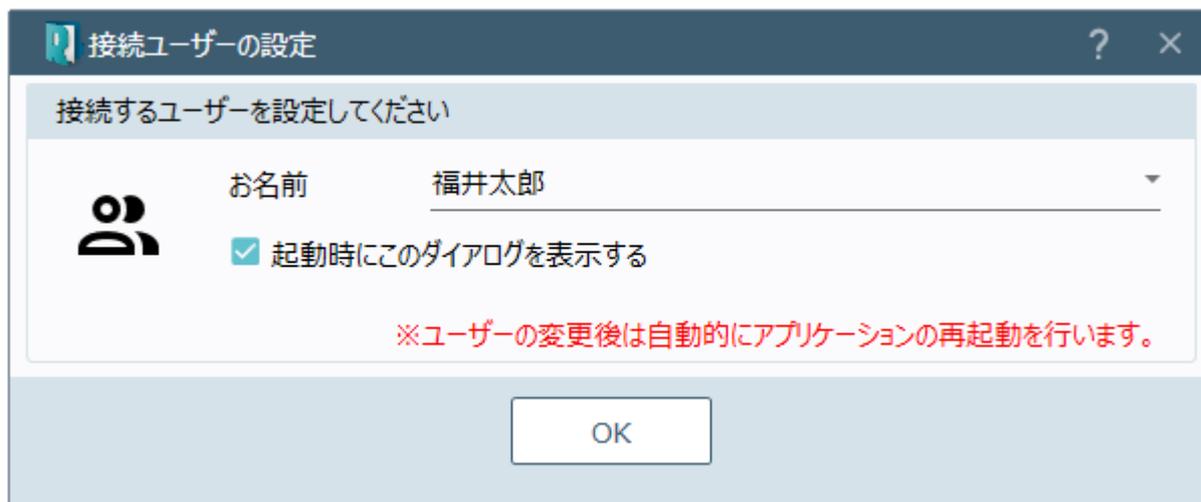


※接続先のフォルダーを指定する際は、「TREND-REX」フォルダーを指定してください。

3. データベースへの接続の画面が表示されたら、[フォルダー参照] をクリックし、データの接続先を選択します。選択後は [OK] をクリックします。



4. 接続先ユーザーの設定が表示されたら、お名前を選択後、[OK] をクリックします。



- ※ 選択したフォルダーに TREND REX のデータフォルダーがない場合は、以下のメッセージが表示されます。[はい] をクリックし、データフォルダーの構築を開始します。



4. 変更が完了すると以下のメッセージが表示されます。

ウイルスセキュリティソフトの除外設定について、指定したデータフォルダーが除外設定されているかご確認ください。確認を終えたら [閉じる] をクリックします。

アプリケーションが再起動し、設定が完了します。



Point

データ共有の注意点

データ共有を行う際の注意点を説明します。

- ・接続先に空のフォルダーを指定した場合、現在作業中のマシンのデータベースをコピーして共有します。
- ・接続先に他のクライアントマシンの REX フォルダーを指定した場合、接続先のデータベースを共有します。
- ・1つの受託データを複数人で同時編集することはできません。別の方が作業をしているデータを開こうとすると「使用中です。」というメッセージが出てきます。

例) 1つの受託内で、1人が申請書の作成を行っている場合、もう1人が図面を書くことはできません。

- ・ほかの方が作業中の受託データは、閲覧することもできません。
- ・接続するマシン全てにおいて、ウイルスセキュリティソフトの除外設定が必要です。